

第 14 回本試験ライティング問題 模範解答例

2016 年 11 月 26 日に行われました、第 14 回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、ご参考下さい。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】年賀状について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】新年の挨拶として年賀状は定番ですが、最近は少し傾向が変わってきているようです。

キーワード 1 : 印刷 キーワード 2 : 写真

【模範解答 1】 299 文字

年賀状は、日ごろお世話になっている方々へ新年の挨拶とともに感謝の気持ちを書いて送るものです。また挨拶や感謝の気持ちだけではなく結婚や出産、住所変更などの近況報告も兼ねて年賀状を送る方は少なくないようです。新年になると、写真や干支などのキャラクターが印刷されたさまざまな年賀状が届くのを楽しみにしていた方も多くいたのではないのでしょうか。

しかし昨今では、パソコンや携帯メールの普及から新年の挨拶をメールで行う方が増えています。

メールは画像や動画を簡単に送ることが出来るため、葉書よりもメールで新年の挨拶を済ますようになったと考えられます。このように年賀状という文化は時代と共に変化していくのかもしれませんが。

【模範解答 2】 253 文字

近年では年賀状そのもののやり取りが減っており、メールを利用して新年の挨拶をする人が増えているようです。その背景には、画像や動画を添付して送信できる手軽さ、新年になった瞬間でも連絡ができるタイムリーさなどがあるのかもしれませんが。

その一方で新年の挨拶として年賀状を送る文化が廃れるのは寂しいと、年賀状を送る方も未だ多くいます。年賀状は、自宅でもパソコンで写真を加工するなどして手軽に作成し、印刷も行うことができます。これまでメールで新年の挨拶を済ませていた方も、この機会に年賀状を送ってみてはいかがでしょうか。

【模範解答 3】 281 文字

年賀状は、公私でお世話になっている方々に新年の挨拶を込めて送る葉書です。年賀状を作成することは年末年始の恒例行事と呼んでも過言ではないでしょう。しかし、時代の変化と共に年賀状の文化が変わってきているようです。

これまで年賀状は手書きが主流でしたが、近年では作業時間を短縮できることからパソコンで年賀状を作成し印刷する方も多くいます。また、干支がデザインされたものや家族の写真が印刷された葉書に新年の挨拶を添えるものを年賀状として送る方も少なくないでしょう。

最近では気軽に年賀状を作ることができますので、今年一年お世話になった方へ年賀状を送るのも良いかもしれません。

【問.2】 家具について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 家具を新調する際に、インターネットで調べて買う方は多くいることでしょう。

キーワード1：通販 キーワード2：量販店

【模範解答 1】 270 文字

室内のイメージを変えたいと思っているときなどに家具の新調を考える方は多くいるのではないのでしょうか。

最近では、インターネットの通販でもサイズや色、デザインなどを細かく確認することができます。そのため好みのデザインや部屋に合ったサイズの家具を探すのに便利です。

しかし、家具の触感や使用した時のイメージなどを知りたいときは量販店に足を運んでみてはいかがでしょうか。

実際に目で見て手で触れることで、パソコンの画面ではわからなかった情報を得ることができることでしょう。

家具は長く使うものですので、ご自身が納得したものを購入されることをオススメします。

【模範解答 2】 274 文字

家具を購入する際に通信販売を利用する方が増えてきています。その中でもインターネットで商品閲覧しながら購入できるネット通販が人気のようです。

全国各地のショップを検索して気に入った物やお買い得品を安価で探せるといったメリットだけでなく、

比較サイトなどに掲載されている、実際使った人の口コミなど有益な情報も知ることが出来るため、

安心して購入できるというメリットがあります。

最近ではネット通販を行っている大手量販店もあるため、より多くの家具を探しやすい環境になっていると言えます。家具を探している方は是非ネット通販サイトを活用してみてはいかがでしょうか。

【模範解答 3】 290 文字

家具を新調することで部屋の印象を大きく変えることができます。そのため引っ越しや模様替えの際に家具の購入を考える方は多いことでしょう。

しかし、ソファやタンスなどサイズの大きい家具を探そうと量販店にでかけた場合、サイズはわかるものの素材感やデザインなどがピンと来ない、といったことを経験された方は少なくないでしょう。

量販店では実物を見て触れることもできますが、気に入った物が見つからないというデメリットもあります。そのような場合は、インターネットの通販サイトで家具を探してみたいはいかがでしょうか。

さまざまなサイトで家具を探すことでお気に入りの一品を見つけることができるかもしれません。

【問.3】 スマートフォンについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 スマートフォンの普及率は老若男女問わず年々高まっています。

キーワード1：アプリ キーワード2：料金

【模範解答 1】 261 文字

現在ではスマートフォンの需要が高まったことにより、年齢を問わず幅広い世代の方がスマートフォンを所持するようになりました。

スマートフォンの特徴として、電話やメール以外にインターネットの機能を使用できることが挙げられます。また従来の携帯電話と違い、アプリをダウンロードすることにより用途に合わせてカスタマイズできるのもスマートフォンの特徴的な機能と言えます。

インターネット使用料などが掛かるため従来の携帯電話と比べると使用料金がやや高額になってしまうこともあります。スマートフォンは現代では欠かせないツールといえるでしょう。

【模範解答 2】 263 文字

スマートフォンとは、従来の携帯電話にパソコン機能を備えた次世代携帯電話の名称です。

アプリケーション（通称アプリ）をダウンロードすることで、用途に合わせて機能を追加することが可能なだけでなく、動画や音楽などの視聴も楽しむこともできます。

また PC メールを確認できたり写真や動画の撮影ができたりと、さまざまなことに活用できるなどの理由もあり年齢を問わず利用者が増えていると考えられます。

昨今では端末使用料金を低価格に設定した格安スマートフォンが注目を集めています。このことによりスマートフォンユーザが一段と増加することが予想できます。

【模範解答 3】 258 文字

現在スマートフォンは性別や年齢を問わず広い世代の利用者によって使われており、

普及の理由として次のようなことが考えられます。

まず、パソコンとほぼ同等のウェブ閲覧機能がスマートフォンで使えるということが、要因として考えられるでしょう。また、無料もしくは比較的安価な料金でダウンロードできるアプリにより、機能の追加が簡単に行えることも利用者の増大を後押ししたのではないのでしょうか。

このような理由からスマートフォンが普及していったものと考えられますが、今後もさまざまなサービスの展開と共に利用者がより増えていくことでしょう。

【問.4】ショッピングモールについて 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】ショッピングモールでは集客の為にさまざまなイベントが催されることもあり、家族連れなどで賑わいを見せています。

【模範解答 1】 334 文字

ショッピングモールは様々な品物が一度に購入できることから、個別に専門店を巡るよりも手軽に感じる方が多いため、ショッピングモールで買い物を済ます方が増加している。また、様々な店でショッピングできる利便性だけでなく、映画館などを設置した店舗やタレントなどが出演するイベントを行う店舗も多いため、レジャー感覚でショッピングモールに出掛ける家族連れなどが多いようだ。

しかしショッピングモールは大型施設であるため郊外にある場合が多く、車を持たない方にとってはアクセスの面で不便と感じる方も少なくない。そのため、店側で専用のシャトルバスを運行するなど、様々なサービスを行っている。

このように様々なニーズに合わせてサービスを行うことで、ショッピングモールは進化を遂げていくことだろう。

【模範解答 2】 325 文字

大型のショッピングモールでは、親子連れをターゲットとしたさまざまなイベントが開催されています。子供向けの着ぐるみショーだけでなく、ご当地キャラクターやアイドルのイベント、ゲームやレクリエーションを楽しめる参加型イベントなど多種多様なものが連日開催されていると言ってもよいでしょう。

これは、主婦層だけでなく親子連れの家族層をターゲットに集客を伸ばそうという意図があるようです。

イベント目的で来店した親子連れでも、イベントを楽しんだ後にショッピングモール内で食事や買い物などを行うため、イベントによる販売促進効果も高いようです。

このようにショッピングモールでは集客のためにさまざまなイベントを行っています。この機会にぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

【模範解答 3】 346 文字

休日を使い買い物にショッピングモールを活用するという方は少なくないでしょう。

郊外型のショッピングモールでは日用品を取り扱う店だけでなく、ファッションブランドやインテリアのアウトレットショップ、レストランや書店、映画館などさまざまな店舗がある為、連日カップルや家族連れなどで賑わいを見せています。

最近では小さいお子様連れの方にも買い物を楽しんでもらえるように、年齢層別に分かれたプレイゾーンが設置されたキッズルームや授乳室、おむつ替え用のベビーベッドなどが設置されたショッピングモールも増えてきました。

このような大型のショッピングモールは日本全国にあります。旅行情報を閲覧できるサイトでも各地のショッピングモールの情報を調べることができますので、ご家族揃って出掛けてみるのもよいかもしれません。

ライティング問題-総評-

第14回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第14回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験でも、4択問題において、高得点の方とそうでない方との差が明白に確認できています。また、合格された方はほぼ満点でした。4択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、全体的な表現としては領分も多かったのですが、細かく見ると主観的な表現や句読点の多用や誤使用が多くみられました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問1 年賀状について 240文字以上 300文字以内で記述してください。

キーワード1：印刷 キーワード2：写真

【解答例1】

「年賀状は、「元気ですか。こちら元気です。」と近況報告のために出す人、日ごろお世話になった方々への、感謝の気持ちを伝えるために出す人、結婚報告などを兼ねてよろしくお願ひしますと報告もかねて出す人、住所が変わりました等移転報告もかねて出す人等、色々な理由で出す人がいます。」

上記解答例は、情報量が多く読み難い印象を与えてしまいます。また一文が長いために助詞も多用しています。更に並列表現で扱われるべき同様の表現が続くため、文字稼ぎとも受け取られてしまう文章です。

【修正例1】

「「元気ですか。こちら元気です」と近況報告や日ごろお世話になっている方々へ感謝の気持ちを伝えるために年賀状を送る方は多いのではないのでしょうか。また結婚報告や住所変更などさまざまな報告を兼ねて年賀状を出す人がいるようです。」

上記修正例では、解答例で多用されていた「出す人」という表現を削り、文意を整えました。また「」（カギかっこ）の終わりは「。」（句点）をつけないというルールがありますので句点を削除しました。このような修正を行うことで、意味が通りやすくすっきりした文章を作ることができます。

【解答例2】

「かつて年賀状といえば膨大な数の宛名書きに忙殺されるイメージがありましたが、パソコンが発達した昨今では宛先の一覧を作成し自宅のプリンターで印刷することで宛名書きの労力を大幅に削減できるようになりま

した。」

上記解答例は、一文が長いと情報量が多く読み難い印象を与えてしまう文章です。また一文に助詞の多用も見られます。

【修正例 2】

「かつて年賀状といえば膨大な数の宛名書きに忙殺されるイメージを**持たれた方も多**いことでしょう。」

しかしパソコンが発達した昨今では宛先の一覧を作成し**プリンターで印刷する**ことで宛名書きの労力を大幅に削減できるようになりました。」

上記修正例では、一文を区切り、「しかし」という接続詞で文章をつなげる修正を行いました。

このように接続詞を使うことで、一文の長さを調整し適度な情報量が書かれた読みやすい文章を作ることができます。

【解答例 3】

「旅行などに出掛けた際、景色や思い出などをデジタルカメラや携帯を使うと、フィルムを印刷するカメラと違い、撮った写真がすぐに確認できます。しかし、撮影した写真を溜め込み過ぎるとデータ容量が一杯になって保存ができなくなります。そのようなときはコンビニや家電量販店などを使うと良いでしょう。」

例えば、家電量販店などでは、携帯電話で撮影したものをケーブルやネットに接続して印刷ができるサービスを行っています。保存した写真データが大量であっても、画像やサイズを選択する簡単な操作ですぐに印刷できます。またネット注文ではスマホでも直接注文が可能でフォトブックや年賀状印刷など仕上げてくれます。」

上記解答例は、与えられた「年賀状」というテーマではなく、写真印刷の話がメインになっています。

全体の最終文章に「年賀状印刷とテーマについて書かれていますが、その文章が「また」で始まっており、主題ではなく補足的な文章として取られています。

このように与えられたテーマから外れてしまった文章は、例えその文章の内容が良くても、与えられたテーマが書かれていないという理由から、クラウドソーシングサイトでの納品では承認されない可能性が非常に高くなってしまいます。文章を作成するときは与えられたテーマから逸れないように注意しましょう。

【解答例 4】

「20年ほど前は主に年賀状は、郵便局や文具店で**購入**されていました。」

上記解答例は、誤った係り受けの文章になります。

【修正例 4】

(1) 「20年ほど前は主に年賀状は、郵便局や文具店で**販売**されていました。」

(2) 「20年ほど前は主に年賀状は、郵便局や文具店で**人々に購入**されていました。」

上記(1)の修正例では主語「年賀状」に対し、「販売」されていたという係り受けの文章で修正しました。

また(2)の修正例で記載したように、「購入されていた」という受動的な表現に対しては、「年賀状」ではなく「年賀状を購入する人」を書かなければ不自然な表現となってしまいます。このように言葉の係り受けに注意して文章を作成しましょう。

【解答例 5】

「近年の年賀状を出す人が減り、お年玉付き年賀はがきの販売数は年々減ってきていると言われています。」

上記解答例には助詞の使用方法に誤りが見られます。

【修正例 5】

「近年では年賀状を出す人が減り、お年玉付き年賀はがきの販売数は年々減ってきていると言われています。」

上記修正例では、「では」という形で修正を行いました。

助詞の誤使用は読者に違和感を与えてしまうものです。書き終わった後に文章の見直しを行うだけで、間違いを見つけることができます。助詞の誤使用には注意しましょう。

問 2 家具について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1：通販 キーワード 2：量販店

【解答例 1】

「私自身も以前は引越しのたびに量販店に足を運んでいたが、近頃はすべてネットで購入するようになった。」

上記解答例は主観的な表現で構成されています。

【修正例 1】

「かつて引っ越しのたびに量販店に足を運んでいた方も、近頃はネットで購入するようになってきたようだ。」

上記修正例では、客観的な表現を使い修正を行いました。主観的な要素が強いと感想文のようになってしまいます。修正例を参考にして主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 2】

「通販で購入することは、店に行くことなく購入出来るので、家にいながらショッピングをすることができます。通販をすることにより、店舗より安く購入できたり、ネット上でしか販売していない商品を手に入れることができます。日々の生活に欠かせない家具は、ネットを通じて色んなところから入手することができます。」

上記解答例では、一文に同様の意味の表現が連続して使用されています。また、対等表現の「～たり」が一度しか使われていません。更に「できる」「出来る」といった表記のゆれや、「色んな」といった口語表現も見られません。

【修正例 2】

「通販は、店舗に行くことなく商品を購入出来るので、家にいながら気軽にショッピングを楽しめます。また通販は、店舗より安い商品やネット限定商品だけでなく、日々の生活に欠かせない家具なども購入することができます。」

上記修正例では、文章の内容をまとめ重複した表現を削りました。また文語への統一や表記のゆれも整えるといった修正を行いました。

同様の意味が連続した文章は読者に読みにくい印象を与えてしまいます。また口語と文語の混合や表記のゆれは読みにくさだけでなく稚拙な印象を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例 3】

「**家の中に置いて、日常的に使用される道具である。**」

上記解答例は、主語が無いと文意が伝わりにくい文章です。

【修正例 3】

「**家具は、**家の中に置いて日常的に使用される道具である。」

上記修正例では、「家具は」という主語を置くことにより意味が通りやすくなるよう修正を行いました。

また、主語を置くことで読点の位置も修正しました。

主語が無い文章は、読者にとって意味が伝わりにくいものになってしまいますので注意しましょう。

【解答例 4】

「**新しい生活を始めるために引っ越しをしたり、年末年始の整理のための棚など季節の変わり目にはつい新しい家具が買いたくなります。**」

上記解答例では、対比表現である「～たり」が一回しか使われておりません。また一文に複数に文意が混在しているため意味が通りにくい文章になっています。更に助詞「の」が多用されている箇所や、「買いたくなります」という主観表現などが見られます。

【修正例 4】

「**新生活で引っ越しをしたときや、年末年始に部屋の整理をしているとき、また季節の変わり目などに、つい新しい家具を買いたくなくなってしまう方は多いことでしょう。**」

上記修正例では、解答例の文章を「新しい生活を始めるために引っ越しをしたとき」「年末年始の整理をしているとき」「季節の変わり目のとき」に「新しい家具を買いたくなる方がいる」という意味にわけて修正をおこないました。一文に複数の文意が混在すると読者にとって読みにくい文章になってしまいます。物事を整理してわかりやすい文章を作成するように心がけましょう。

【解答例 5】

「**そして家具を新調する際には自分の好きなデザインが模様されているものや好きな感触の家具を見つけようとしてインターネットの通販で様々なサイトをみたり、画像だけでは中々決断することが出来ないときは近くの量販店などに実際足を運んで見に行くことが多い。**」

上記解答例では、一文が長く意味が通りにくい文章になっています。

また「模様されている」という表現が誤りになります。更に対等表現である「～たり」が一度しか使われていま

せん。更に「家具を新調する際に好みのものを探す、画像で判断できない場合は量販店に行く」と伝えるべきところが、説明を入れすぎてしまったことでわかりにくい文章になっています。

【修正例 5】

「そして家具を新調する際には、自分の好きなデザインや感触の家具を、インターネットの通販サイトで探す方は少なくないだろう。しかし画像だけでは中々決断できない場合は、近くの量販店などに足を運んで実際に商品を見に行く方も多いのではないだろうか。」

上記修正例では、伝えるべき意味に沿って情報量を調整する修正を行いました。一文に伝えるべき情報量が多くなると、読者に読みにくい印象を与えてしまう文章になりますので注意しましょう。

問 3 スマートフォンについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : アプリ キーワード 2 : 料金

【解答例 1】

「携帯電話の普及に伴い、人々の通信手段は固定電話から、ガラケーと呼ばれる携帯に代わり、今ではスマートフォンが主流となっています。」

上記解答例は、読点を多用した文章になります。

【修正例 1】

「携帯電話の普及に伴い、人々の通信手段は固定電話からガラケーと呼ばれる携帯に代わり、今ではスマートフォンが主流となっています。」

上記修正例では、文意を鑑み読点を一つ削除するという修正を行いました。

不要な読点が多い文章は読者に読みにくさを与えてしまうだけでなく、場合によっては複数の文意が生じ、意味が通じにくいものになってしまいます。

【解答例 2】

「スマートフォンの利用者が少なかった数年前であれば高額であっても致し方なかったかもしれないが誰もがスマートフォンを持っている今においては高額であると感じざる得ず、最近の流行りは基本無料でアプリ内のサービスは有料で料金が発生するといった形式がだんだんと主流になってきている。」

上記解答例は、主観的な表現で構成されています。

また一つの文章内に「スマートフォンの利用料が高額であること」と「有料のアプリが主流であること」の二つの文章が区分けされずに混在しているため、文意が伝わりにくい文章となっています。

【修正例 2】

「スマートフォンの利用者が少なかった数年前であれば、そのサービスの多さなどから、高額な利用料であっても仕方ないと感じる方もいたかもしれない。しかし、誰もがスマートフォンを持つようになった昨今では、その

利用料を高額であると感じる方は少なくないだろう。

最近は無料でダウンロードできるアプリであっても、複数のサービスが有料となり使用料金が発生するといった形式のものが増えている。」

上記解答例では、主観的な表現を削り、一つの文章内に「スマートフォンの利用料が高額であること」と「有料のアプリが主流であること」の文章に分ける修正を行いました。一文を区切らずに情報量を増やしてしまうと、読みづらだけでなく意味が伝わりにくい文章になってしまいます。また、主観的な表現は感想文のような印象を読者に与えてしまいますので使用しないよう心がけましょう。

【解答例 3】

「機能面では、電話やメールの他、外出先でも手軽にネットが利用でき、多種多様なアプリから自身のニーズに合ったものを選択することが出来、大変便利です。」

上記解答例は、読点を多用した文章になります。また、「でき」「出来」といった表記のゆれも見られます。

【修正例 3】

「機能面では電話やメールの他、手軽にネットも利用できます。また多種多様なアプリから自身のニーズに合ったものを選択することができるので大変便利です。」

上記修正例では、読点を調節し一部の表現に変更する修正を行いました。読点の多用に注意しながら文章作成を心がけましょう。

【解答例 4】

「スマートフォンのアプリ等に夢中になるあまり、前を水に歩行、その結果歩行者同士で衝突などでトラブルに発展するケースが急激に増加している。駅構内でもアナウンスはされてるものの、減少傾向はみられず、スマートフォンの使用に個人のモラルが問われている社会である。」

上記解答例では一文に誤字や脱字が多くみられます。また「社会である」という言葉で締めくくられている部分は、文脈を見ると意味が通りによく不要な表現といえます。

【修正例 4】

「スマートフォンのアプリ等に夢中になるあまり前を見ずに歩行して、その結果歩行者同士で衝突してしまうなどのトラブルに発展するケースが急増している。駅構内でもアナウンスはされているものの、減少傾向はみられず、スマートフォンの使用に個人のモラルが問われている。」

キーボードでの文字入力、筆記とは違い打ち間違いによる誤字や脱字が多くなってしまいます。

文章を書き終えたら、見直しを行うことで誤字や脱字は軽減することができますので、しっかりと見直しを行うようにしましょう。

【解答例 5】

「基本的には無料で出来るものが多いが、中には課金をしないと実行する事が出来ないシステムも多く、課金をするかしないかで悩むことが多く出てくる。」

上記解答例は、主観的な表現で構成された文章と言えます。また主語が無いため意味が通じにくい文章です。

【修正例 5】

「スマートフォンでダウンロードできるアプリは無料で使用出来るものが多いが、その中には課金をしないと実行する事が出来ないサービスも多く存在する。そのことにより課金をするかしないかで悩む方も少なくないだろう。」

上記修正例では、主観的な表現を削除し主語を加える修正を行いました。主観的な表現の文章は読者に感想文のような印象を与えてしまいます。また主語が無い文章は意味が通りにくく読み難い文章になってしまいますので、文章を作成する際に注意しましょう。

問 4 ショッピングモールについて 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「現在、多くのショッピングモールでは週末などに多くのイベントが開催されていて、多くの家族連れなどが訪れています。」

上記解答例では「多く」という同じ表現が多用されているため、稚拙な印象を与えてしまう文章です。

【修正例 1】

「現在、多くのショッピングモールでは週末などに様々なイベントが開催されていて、たくさんの家族連れなどが訪れています。」

上記修正例は、同じ意味を持った別の言葉に置き換える修正を行いました。

このように同じ意味を持つ別に言葉に置き換えるだけでも、文章の印象を変えることができます。

【解答例 2】

「近年、百貨店の売上げの減少の一方でネット通販が売上げを伸ばしています。」

上記解答例では、一文に助詞を誤って使っているため助詞「の」が連続で使用されています。

【修正例 2】

「近年、百貨店の売上げが減少する一方でネット通販が売上げを伸ばしています。」

上記修正例では、自然な形で修正を行いました。助詞を間違えて使用してしまうことで、読者に読みにくさだけでなく、稚拙な文章という印象を与えかねませんので注意しましょう。

【解答例 3】

「ショッピングを楽しむのは主婦や女性層が多いのですが、子連れの家庭をターゲットにすると、**当然集客数は伸びます。**」

上記解答例には、主観的な表現が見られます。

【修正例 3】

「ショッピングを楽しむのは主婦や女性層が多いのですが、子連れの家庭をターゲットにする**ことで集客数が増加するケースもあります。**」

上記修正例では、「当然」という言い切り表現を避け、客観的な表現を用いた修正を行いました。

「当然」や「絶対」などの主観的な文章表現を使うことにより感想文のような印象を読者に与えてしまいます。また場合によっては事実誤認の表現にもなりかねないので、このような表現は使わないよう気を付けましょう。

【解答例 4】

「また家族連れにも優しい工夫がされているところが多く、**いろんな場所**にトイレが存在し、トイレにはおむつ交換代などが設置してあります。」

上記解答例では、文語表現の中に「いろんな」という口語表現が用いられています。また「おむつ交換代（台）」といった誤字も見られます。

【修正例 4】

「また家族連れにも優しい工夫がされているところが多く、**いろいろな場所**にトイレが存在し、トイレにはおむつ交換台などが設置してあります。」

上記修正例では、誤字を修正し、「いろんな」を「いろいろな」という表現に変更しました。文章内に「いろんな」「食べれる」などの表現があるだけで、稚拙な印象を与えてしまいかねませんので使用しないようにしましょう。

また、上記ではトイレの説明が長いので、読者に稚拙な印象をあたえかねません。

「また**多くのショッピングモールでは、おむつ交換台を設置したトイレがいろいろな場所にあるなど、家族連れにも優しい工夫がされています。**」

このようにトイレの表記を一つにすることで、すっきりした文章にすることもできます。

【解答例 5】

「ショッピングモール**には**、通常の店舗で体験することが出来ないサービスを受けることができます。」

上記解答例では、助詞の使用方法に誤りが見られるため、文章にねじれが生じています。

【修正例 5】

「ショッピングモール**では**、通常の店舗で体験することが出来ないサービスを受けることができます。」

上記修正例では、「には」を「では」に変える修正を行いました。

助詞の使用を間違えるだけで読者に違和感を与えてしまう文章になってしまいますので、気を付けましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の内、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、主観的な表現や一文の情報量が多いため助詞の多用が挙げられました。その他では、誤字脱字や句読点の誤使用などが目立っております。主観的な表現は感想文のようになり稚拙な印象を与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認になりやすい文章ですので注意しましょう。

また一文に情報を詰め込み過ぎてしまうと、助詞の連続使用や稚拙な表現など意図しないミスが多くなる場合があります。ライティングを終えた際にはきちんと文章の見直しを行うことで、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認することができます。作成した文章は見直しをするように心がけましょう。